

令和5年度 宮崎県立宮崎工業高等学校定時制学校関係者評価表

評価指標 4(期待以上) 3(ほぼ期待どおり) 2(やや評価を下回る) 1(改善を要する)

重点目標	自己評価	関係者評価
1 全職員の教科指導力向上及びICT利活用のスキルアップ	2.88	3.00
2 キャリア教育及びものづくり教育の推進	2.74	2.80
3 部活動、資格・検定指導及び生徒会活動の振興	2.78	3.00
4 教育の質の向上	2.87	2.80
		総合評価
		2.90

要望や意見等

- 昨年、定時制課程の生徒の職場見学を受入れた際、先生方の生徒へ寄り添う姿勢が温かいと感じた。
- 色々な事情をもっている生徒に対し、取組内容も親身になって対応している姿勢は素晴らしい。是非来年度も引き続き頑張ってほしい。
- 指導が難しい生徒に対して、手厚く丁寧な取り組みがなされていることを確認することができた。そのような日々の取り組みの結果、高い就職率を維持することができていると思う。
- 1 年間の活動お疲れ様。定時制の学生を教育指導するのは、全日制の学生と異なる年齢の方々を相手に大変と感じている。自らの成果と課題に記載されている内容について、今年度の反省と来年度に向けての課題をしっかり考えていただき、取り組みをお願いしたい。
- 振り返りのシートを見て、多様性のある生徒を受け入れていること、そのためにいろいろと細やかな取り組みがなされていることが伝わった。定時制高校はいずれの学校も生徒数が減っている。一方で、この場に学ぶ場を求める若者が一定数いることも現状としてある。定時制高校の魅力を高めることに、地域の企業とも連携を進めていければと考える。
- 様々な事情をもつ生徒一人一人に真摯に向き合う教育をしていることがうかがえた。今後も引き続き、より質の高い教育をお願いしたい。3年間お世話になりました。